

K10D ファームウェアバージョン 1.10 のご説明

ファームウェアバージョン 1.10 にすることで、以下の機能が追加・変更されました。

内蔵ストロボによる専用外付けストロボのワイヤレス撮影が可能になりました。

DA・D FA・FA J・FA・F・A レンズを使用したとき、内蔵ストロボで外付けストロボ（AF540FGZまたはAF360FGZ）がワイヤレスコントロール可能になります。

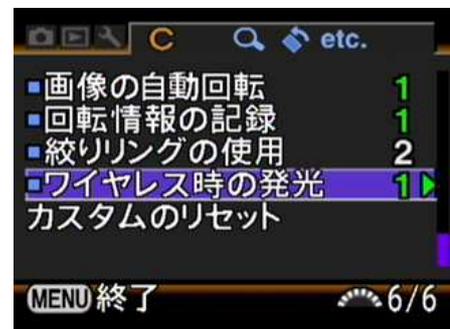
設定方法

- ・Fnボタン、十字キー(▼)を押す。
- ・ストロボモード選択画面が表示します。
- ・ワイヤレスモードを選択します。
- ・「Cカスタム」メニューの「ワイヤレス時の発光」で発光方式を選択できます。

1	オン	ワイヤレスモード設定時の内蔵ストロボをマスター発光させます
2	オフ	ワイヤレスモード設定時の内蔵ストロボをコントローラー発光させます

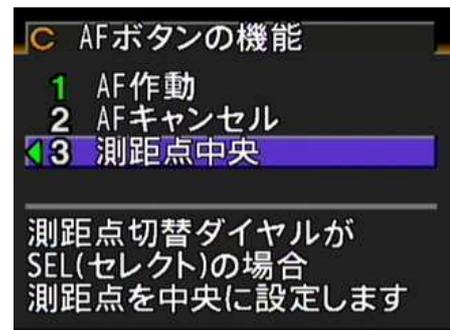
- ・HS（ハイスピードシンクロ）は使用できません。
- ・外付けストロボのワイヤレススレーブモードはSLAVE1に設定してください。

使用方法は外付けストロボを2台使用する方法と同じです。
カメラの使用説明書P.181およびストロボの使用説明書をご覧ください。



AF測距点の選択を「セレクト」に設定している時に、中央に戻す機能を追加しました。

「Cカスタム」メニューの「AFボタンの機能」項目に、「測距点中央」を追加しました。
AF測距点の選択を「セレクト」に設定して、中央以外の測距点を選択している時に、AFボタン押すと測距点を中央に戻すことが可能になります。



TvモードとAvモード時に、電子ダイヤルでISO設定を変更できる機能を追加しました。

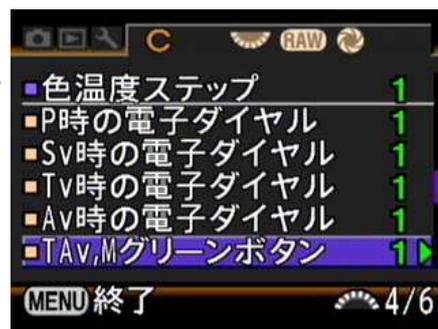


OKボタンを押して表示パネルに表示されるISO感度値を、前電子ダイヤルで変更できる機能を追加しました。

- ・ P/Tv/Av/M/B/Xモード時にOKボタンを押すと、ファインダー内 および 表示パネル(上部液晶パネル)の撮影可能枚数表示がISO感度表示に切り替わります。
このときに前電子ダイヤルを操作すると、感度を任意に変更することが可能です。
- ・ P/Tv/Avモード時は、ISO感度表示中にグリーンボタンを押すとAUTO感度に設定可能です。

TAvモード時にグリーンボタンを押したとき、Mモードと同様の機能を割り当てました。

Mモードにおいてグリーンボタンを押すとTv値、Av値を自動設定する機能を、TAvモードでもできるようにしました。その際の基準となるISO感度は、AUTO感度の自動調整範囲の下限值となります。この機能追加に伴い、カスタムファンクションの「M時のグリーンボタン」項目名が、「TAv,Mグリーンボタン」に変更になります。



Pモード時における、前後電子ダイヤルのAv/Tv操作を入れ替える機能を追加しました。

「Cカスタム」メニューの「P時の電子ダイヤル」に項目を追加しました。これによりPモード時の前後電子ダイヤルの機能割り当てを、前ダイヤル：Av、後ダイヤル：Tv にすることが可能になります。



ストロボの光量補正時に、グリーンボタンを押すと初期値に戻る機能を追加しました。

ストロボ光量補正画面(ストロボモード画面)表示中にグリーンボタンを押すと、光量補正がかかっていた場合、補正值が初期値(0.0)に戻ります。